

# お西さん

2013  
平成25年  
5-6



SHINSEI JISHU  
新生事業  
推進計画

連載

旧を学びて  
新を往く

最終回  
第23回

執筆者  
輪番田中  
明宏



二〇一三(平成二十五)年三月三十一日、本願寺函館別院が、新本堂完成の竣工式を迎えました。

今号まで連載の「旧を学びて新を往く」については、二十三回をもって終了することとなりました。ふり返りますと、二〇〇九(平成二十二年)の五一六月号より「新生事業推進計画」のスタートを記念し、明治期からの歴代

輪番にご縁ある方に執筆を、という企画で始まりました。

この二十三回中、曾孫の堀川洋司様からの特別寄稿としての堀川乗経師の四回にわたる連載以外は、歴代輪番十八名(ご本人八名、奥様一名、ご子息ご令嬢四名、お孫様四名、曾孫様一名)の方々より寄稿いただきました。ご協力に対し深謝申し上げます。

## 「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

月忌参り  
お休み

5月18日(土)(降誕会)

5月25日(土)(御遷仏・入仏法要、落成の夕べ)

5月26日(日)(落成法要、祝賀会) 法要にご参拝ください。



先人、先輩諸師の足跡を訪ね、そのご苦勞、ご活躍に遇わせていただき、今さらながら歴史の重さを痛感いたしますことでもあります。

この度不思議のご縁、時機を一にして新本堂完成のご勝縁に遇わせていただきました。レンガ造りの新本堂の前に佇むとき、先人の方々が、旧の本堂に愛着をもち心の拠り所として護持されてきた様子がうかぶとともに、その願いを引き継ぐべく本堂として誇れる趣きを感じとらせていただくことでもあります。



聖人は、道綽禪師の『安楽集』のお言葉をもつて、前に生れんものは後を導き、後に生れんひとは前を訪へ、連続無窮にして、願はくは休止せざらしめんと欲す。無辺の生死海を尽さんがためのゆゑなり。

と、おおせであります。

先人から受けたタスキ、次の世代をになう人達へ間違ひなく伝え渡して行くべく、同じ時代を生きる同行として手を合わせ、力をあわせてまいりましょう。

次号より新たな企画にて掲載してまいります。



5月25日(土)

午後2時より別院本堂にて

御遷仏・入仏法要

旧本堂より遷された阿彌陀如来の御像が新本堂にご安置され、これから私たちの心のよりどころとなることを慶ぶ法要です。ぜひご参拝ください。

午後4時より別院文化会館にて

落成の夕べ

門信徒の皆様とご一緒に、御遷仏・入仏をお祝いするお食事会です。ぜひご出席ください。

5月26日(日)

午後1時より別院本堂にて

落成のつどい

本堂建設に多大な貢献をくださった方々に感謝を伝える催しです。

午後2時より別院本堂にて

落成法要

本堂の完成を皆様とご一緒に祝いする法要です。

午後6時より国際ホテルにて

祝賀会

来賓の方々をお迎えして、門信徒・別院関係の方々とともにお祝いをします。

おしらせ

門信徒皆様にご案内状をお送りしますので、ご出席の方は返信はがきにてお知らせください。

平成25年 宗祖親鸞聖人

降誕会

親鸞聖人のお誕生をお慶びするご法要

とき 5月18日(土)

ところ 西別院仮本堂(文化会館)

龍谷幼稚園

◆午前10時……園児参拝

◆午前11時……初参式

◆午後1時……法要「無量寿経作法」

講師

渡邊 脊龍師

北海道教区 函館組 宣法寺

# ようこそ函館別院へ 常例希教 布教使さん紹介

◆5月12日(日)～16日(木)



富山教区 上新川組  
妙傳寺 四下 順文師

今度函館別院に布教に来させていただく四下順文です。

私の住む富山県富山市は、立山連峰の麓に位置し、晴れた日には眼前いっばいに雄大な立山連峰を仰ぐことができます。

富山県は昔、北海道から大阪に昆布を運ぶ北前船の中継地点だった影響から、現在も昆布の消費量が圧倒的な日本一であり、どんな料理にも、とにかく昆布をよく使います。

明治以降の開拓時には富山から多くの方々が北海道に渡られたとも聞い

ております。

昔より様々な面でご縁の深いのが函館でありまして。ちなみに私的なことを言えば、叔父が札幌に住んでおりますし、自動車の免許も学生の時に、合宿で帯広で取りました。

しかし私自身北海道で法話をさせてもらうことも初めてですし、函館方面に行くことも初めてであります。楽しみな反面、不安もございまして、精一杯仏法を伝えさせていただきます。と思っています。

◆6月12日(水)～16日(日)



鹿児島教区 出水組  
大昭寺 植松 泰尚師

初めまして。6月の常例法座に出講いたします植松です。

鹿児島県から参ります。鹿兒島出身ではなく生まれ育ちは北海道の根室出身です。遠くから来るなあと思われがちですが、生まれ故郷に帰るわけですから楽しみにしながら伺わせて頂きます。

「流転せる苦惱の旧里はすてがたく、いまだうまれざる安養の浄土はこいしからず(『歎異抄』)」と親鸞聖人はおっしゃいました。

未だ一度も北海道に行つたことのない人には、

とんでもなく遠く寒い地への旅だと思われていきます。しかし、北海道の素晴らしさを知っている私には、楽しみでしかた有りません。

お浄土に行ったことのない私には、お浄土参りは、とんでもなく遠く不安な旅に感じることでも、お浄土をお悟りになられた釈尊は、お浄土参りを自ら喜び、私たちにも是非にと勧めてくれたのでしよう。

素直に、「はいそうですね」と言える身になりたいものです。

## お通夜・お葬儀をお寺で

西別院文化会館でお葬儀会場としてご使用できます。  
詳細はお寺にお問い合わせください。

### 会館使用懇志

- ◆西別院御門徒……………5万円
- ◆仏教会加盟寺院……………15万円
- ◆和室(20名程度)……………3万円



このたび四月より函館別院にて奉職をさせて頂くことになりました。出身は兵庫で、昨年度は京都の大谷本廟にて働かせて頂いておりました。

関西より外に出て住むのは初めての経験で、気温や環境の違いに日々戸惑う毎日であります。

これから、どうぞよろしくお願ひ致します。



丸岡 眞水 **まきみ**

この度函館別院勤務になりました。ここに来る前は本山で受付をしていました。

この函館の地で出会う一つ一つのご縁を大事にしながら、皆さんとお念仏の道を歩みたいと思います。

これから末長くよろしくお願ひします。



平塚 真邦 **まきみ**



林 知仁 **しん**

この度、この函館別院から津村別院大阪教区勤務所に異動となりました。函館は私の最初の勤務地であり、2年という短い期間ではありましたが一生の思い出の場所になりました。ご門徒の皆さまや同僚の方々

に教えて頂いたことは、私の僧侶としての原点となりました。大阪という遠く離れた地への異動ではありますが、私の原点がある函館にまたいつか帰ってきたと思います。ありがとうございます。



荻 顕真 **しん**

この度、3年間奉職させて頂きました。函館別院を退職することとなりました。お世話になりました。

皆様になんかご挨拶できなく申し訳なく思っています。

皆様にお育て頂きましたことを忘れずに故郷で精進してまいります。



西村 玄介 **しん**

この度4月1日付をもちまして小樽別院勤務となりました。函館別院に勤務して程なく「お西さん」の担当となり、6年4ヶ月の間、「お西さん」と一緒に歩んできたように感じます。この少ないスペースでは語り尽くせない思い出がありますが、たくさんのお話を聞かせていただきました。

最後に、皆様にお礼も言わず出発いたしましたことを心よりお詫び申し上げます。長い間お世話になりました。ありがとうございました。

# 教化団体予定

5・6月予定

◆5月18日(土) 宗祖親鸞聖人降誕会 参拝

◆5月25日(土) 御遷仏・入仏法要 参拝

◆5月26日(日) 本堂落成法要 参拝

全団体ともに、右記法要に参拝

## 仏教婦人会

◆常例仏婦の日

……5月12日(日) 午後0時より

◆常例仏婦の日

……6月12日(水) 午後0時より

◆例会

……6月23日(日)

◆全道大会参加旅行

……6月26日(水)～29日(土)

## 仏教壮年会

◆総会

……5月上旬 ※予定

◆例会

……6月15日(土)

## YBAはこだて(仏教青年会)

◆例会(清掃奉仕・お花見)

……5月5日(日) 午後2時30分より

◆R5交流会

……6月中旬 ※予定

## 覚信尼会

◆研修会

……5月2日(木) 午後7時より

◆研修会

……6月6日(木) 午後7時より

## 仏教に学ぶ会

み教えの部

5月30日(木) 午後6時より ※予定

6月28日(金) 午後6時より ※予定

お勤めの部

5月16日(木) 午後6時より ※予定

6月16日(日) 午後6時より ※予定

## ボーイスカウト

◆全隊舎営

……5月11日(土)～12日(日)

◆総会

……5月下旬 ※予定

# 平成25年 納骨堂永代経

■日時 6月1日(土) 午後2時より

■ご講師 増山 顕佑 師

(北海道教区 胆振組 皇恩寺)

■場所 西別院納骨堂

墓石専門店

墓石の新築・修理

法名戒名彫刻

クリーニング

## 鍛冶石材店

函館市入舟町7-4

☎(0138)23-1611・FAX23-2638



ココロ花咲く、ステキな旅を。

55  
ANNIVERSARY



55年の実績と豊富な情報力で旅をクリエイトする

トップツアー株式会社 函館支店

観光庁長官登録旅行業第134号 © JATA正会員・JTB正会員  
〒040-0063 北海道函館市若松町6番7号  
TEL:0138-27-0109 FAX:0138-27-0101



お悔やみ  
申し上げます。

永代経懇志  
ありがとうございます。

# テレフォン 法話順番表

☎ 0138-27-2424  
24時間好きなときにいつでもお電話

- 4月28日(日) ↓ 5月4日(土) … 田 中(輪)
- 5月5日(日) ↓ 5月11日(土) … 吉 村(副)
- 5月12日(日) ↓ 5月18日(土) … 高 倉(副)
- 5月19日(日) ↓ 5月25日(土) … 5月常例講師
- 5月26日(日) ↓ 6月1日(土) … 降誕会講師
- 6月2日(日) ↓ 6月8日(土) … 平 田(参)
- 6月9日(日) ↓ 6月15日(土) … 西光寺(参)
- 6月16日(日) ↓ 6月22日(土) … 永 江(参)
- 6月23日(日) ↓ 6月29日(土) … 6月常例講師
- 6月30日(日) ↓ 7月6日(土) … 西 崎(承)

## ちよっと ひととき



ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

波高く春の嵐のはげしさに  
岬に遠く夕の陽沈む

湯川町 勝木ミツ子

桃の花窓の日差しはいとやさし

松川町 川上愛子

週中のゲレンデを滑る心地よさ

二人の世界白く広がる

湯浜町 土矢成道

なつかしくただなつかしく

なつかしやみおやのこころ

われをつつみゆ

万代町 山本真紀子

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

# 大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

## 表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？  
アマチュア・セミプロ自薦他薦は問いません。

## あて先

函館市東川町12番12号  
本願寺函館別院内 お西さん担当迄

☎ 0138-23-0647



## 編集後記

▼連載「旧を学びて新を往く」が終わりました。毎回、原稿はもちろんのこと、歴代ご執筆者からお借りする写真も、とても楽しみにしました。それぞれの時代を切り取られた写真、そこには苦難が、楽しさが、そして、何かをしようとする気概が伝わってきました。何かとは、お念仏のみ教えを伝える、そのための「何か」です。何かをするのは大変なことですが、しかし、それだけの意味があるからこそ、先人の皆様は「何か」をされたのでしょうか。どんな時代にもどんな人にも向けられている、とても大きな救い、それを知ることによって、自分の本質を知り、そして自分も全ても大切だと分かってくると思います。み教えに出会い伝えることの素晴らしさを、この連載から学ばせていただきました。

平田

お西さんでは広告を  
募集しています。  
詳細は西別院にお問  
い合わせください。

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、  
ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、  
リビングに似合う家具調まで…。  
幅広い品揃えで質の高い  
佛壇・神具をお届けして  
おります。  
各種提灯を展示しています。  
ご来店お待ち申し上げます。



# (株) 大師堂佛壇店 函館店

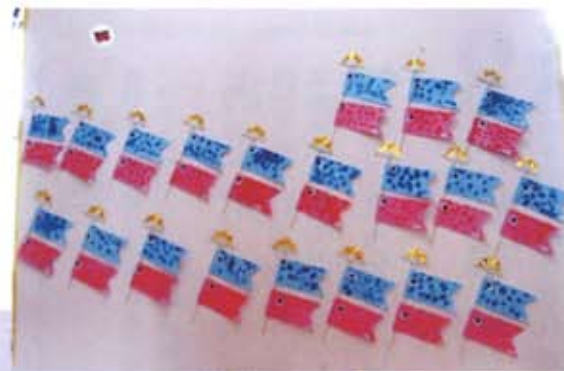
函館市若松町4番11号  
TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285



緊張のせいかな皆優等生!

### ☆入園式

平成25年度入園式が4月7日に行われました。ピカピカのカバンに新しい制服と真っ白な上靴を履いて、幼稚園にお父さんお母さんと登園してくれました。下駄箱の確認やクラスに入り、不安な顔をしている新入園児。だけど、在園児のお友達が、温かく迎えてくれました。いっぱい遊んで、大きくなろうね!!



### ☆こいのぼり

♪た～こた～こ～あがれ～♪と大熱唱していたE君。視線の先を見ると、こいのぼりが泳いでいます。「凧」ではなく「こいのぼり」でした。幼稚園では、各学年「こいのぼり製作」を楽しみました。年少組は、カラー紙コップを使用し、年中組はえのぐを用いて、年長組は完成後、遊べるよう工夫しました。

5月5日の「子どもの日」、楽しい1日になりますように!

心のやさしさを育む宗教保育  
**龍谷幼稚園**

平成 **25** 年度

**園児募集中**

お申し込み・お問い合わせは 電話 23-0274

預かり保育  
**さんさんくらぶ**

お仕事をしているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために幼稚園の保育がすんだ後、夜6時30分迄お預かり致します。

- 対 象 → 龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- 担当 → 幼稚園の先生
- 内容 → 保育終了後  
毎日 / 幼稚園振替日 / 夏・冬休み (土曜日のみ要予約)
- 保育料 → 園までご連絡下さい。